

令和4年度地域政策推進事業一覧

(単位：千円)

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
1	創生	新規	日本遺産「炭鉄港」広域連携推進事業	R4～R6	日本遺産「炭鉄港」に対する理解や関心を高め、道内外からの交流人口の拡大を図るため、空知・後志・胆振の3地域が連携し、人材育成、普及啓発などの取組を総合的に推進する。	3,743
2	創生	継続	住民の誇りを育む農村地域活性化事業(農村の誇りづくり事業)	R2～R4	空知管内の農村地域に暮らす人たちの誇りや地域づくりへの意欲を育むため、地域の歴史や文化などを再発見し、地域活動を担う主体の形成や既存の活動団体の取組みの助長を図る。	302
3	創生	新規	空知スマート農業推進・人材強化事業	R4～R6	Society5.0を実現する未来技術の活用促進及び人材育成・定着を推進し、空知農業の持続的発展を図るとともに、管内の地域活性化及び「ゼロカーボン北海道」の実現に寄与する。	4,146
4	創生	継続	空知地域産業人材確保対策事業	R3～R5	空知の経済活力を活性化するため、人材が不足している製造業等の分野において、合同企業説明会等の実施により、新規学卒者などの若者の人材確保・定着に取り組む。	1,049
5	創生	継続	空知地域食品ブランド化・ワイン産地づくり強化事業	R2～R4	食のブランド化や空知産ワインの産地基盤づくりを推進するため、地場産品を活用した新たな商品開発による高付加価値化やワイン生産者への支援を行い、食やワインに携わる人材のレベル向上とコミュニティの構築を図るとともに、国内外へのプロモーション等による知名度向上と販路拡大を促進する。	1,715
6	創生	継続	オール空知観光資源活用誘客促進事業	R3～R5	炭鉄港、ワインや食、花といった空知地域ならではの地域資源を活かし、新型コロナウイルス感染症収束後の道外・国外客の旅行需要への対応を見据えながら、国内外への空知の魅力発信に取り組み、地域への誘客を促進する。	1,527
7	コラボ	継続	北海道空知魅力発信事業	R2～R6	「空知」ならではの観光・物産やライフスタイル、生活環境などに関する情報を総合的に発信し、空知地域に対する関心や理解度の向上、首都圏等での知名度向上を図り、人とモノの流れの創出を目指す。	5,872
8	コラボ	新規	空知地域エゾシカ肉有効活用需要喚起事業	R4	南空知の飲食店を対象としたフェアの開催や札幌圏において空知産農産物を使用したエゾシカ肉料理の無料提供を行うことにより、エゾシカ肉の需要喚起に結びつけるとともに、空知地域の魅力発信に繋げる。	900
9	創生	新規	そらち流「安・近・炭」観光推進事業	R4～R6	札幌圏等の都市部と近い地理的優位性のほか、空知地域が有する様々な魅力ある地域資源を活かし、空知地域への誘客を促進するマイクロツーリズムや公共交通・自転車を活用した観光を推進し、交流人口の拡大とゼロカーボン北海道の実現に資する観光地づくりを推進する。	3,754
空知総合振興局				9事業		23,008
1	創生	継続	いしかり・ライフスタイル魅力発信・産学官連携事業	R2～R4	石狩管内で仕事だけではなく私生活についても豊かに暮らすイメージや地域情報の提供を産学官で連携して取り組み、管内ならではのライフスタイルの魅力の理解を浸透させ、若者の地元定着・人材還流を促す。	1,319

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
2	創生	継続	「いしかりstyle」プラスワン観光推進事業	R2 ~ R6	旅に「プラスワン」の価値を添える周遊ルートの構築や体験型観光を推進し、多様化する観光ニーズに対応可能で誰もが旅を存分に楽しめる「いしかり観光スタイル」を国内外に積極的にPRする。	5,090
3	創生	継続	いしかりの食のブランド化推進事業	R2 ~ R6	コロナ禍で高まり続ける地域食材への関心と食を通じた環境への意識の高まりから、新たな食の価値の拡大・定着を目指し、各市町村や地域ならではの食の魅力づくりやブランド化に向けた取組と国内外に向けた魅力発信を実施する。	3,890
4	創生	新規	いしかり農業Style受入地域づくり事業	R4 ~ R6	石狩農業の将来を見据え、今後急増が見込まれる離農農家の資産(農地等)・技術を次の世代に繋ぐため、新規就農者を増加を目指し、地元の受入体制強化を推進し、就農研修生の石狩管内での就農増加を図る。	728
5	創生	継続	石狩地域エゾシカ・ヒグマ・アライグマ対策事業	R3 ~ R4	ヒグマの市街地出没による人的被害防止のため、管内市町村に対しICTを活用した監視体制に係る技術的支援を行うとともに市町村への技術の普及を促す。	217
6	コホホ	継続	いしかり・ライフstyle魅力発信・若者定着促進事業【推】	R2 ~ R4	札幌圏における道外への人口流出等の課題に対応するため、道や市町村をはじめとする関係機関の連携体制の下、管内ならではのライフスタイルの発掘や学生の定着促進に向けた取組を推進する。	6,571
石狩振興局				6事業		17,815
1	コホホ	継続	グローバル・シチズンシップ育成プラン	R2 ~ R4	「後志での仕事を通じてリゾートと地域の共存を考える後志版SDGsを学ぶプログラム」を実施し、インバウンド先進地・多文化共生先進地・SDGs先進地である後志をPRし、Iターン・Uターンを目指す。	2,837
2	創生	継続	ShiriBeshi自然と食を活かしたツーリズム推進事業	R2 ~ R4	後志の自然と食の魅力を活かしたツーリズムを推進し、誘客につなげるとともに、北海道新幹線の札幌開業を見据え、管内全体の魅力発信につながる新たな観光モデルルートを開発する。	3,242
3	創生	継続	後志特産果樹生産・販売拡大プロジェクト事業	R2 ~ R4	良質で収益性の高いシャインマスカットのブランド化や省力・低コスト栽培による加工用りんごの生産を拡大する取組を促進することにより、全道一の産地である北後志の果樹振興を図る。	606
4	創生	継続	次世代農業者育成・後志モデルICT省力化技術支援事業	R2 ~ R4	新規就農者や若手農業者の活動を支援することにより、次世代の農業者を育成するとともに、GPSガイダンスシステムや自動操舵の活用、農業用ハウスでの環境モニタリングの検証などの取組を推進し、管内の経営形態に即したスマート農業のあり方の検証により後志モデルを構築し、省力化技術の普及を図る。	1,263
5	創生	継続	北森カレッジから後志へのUIターン促進事業	R2 ~ R4	管内の林業労働者の安定的な確保に向け、「北海道立北の森づくり専門学院」に後志地域から生徒を送り込むとともに、卒業生を後志地域の林業事業体等に受け入れるための取組を進める。	198
6	創生	継続	ShiriBeshi路線バス利用促進事業	R3 ~ R5	路線バスの需要拡大と持続的な利用定着を図るため、管内の住民や管外からの観光客に向けた観光利用等のモデルルートや利用促進動画を作成し、YouTubeやSNSで周知するとともに、動画視聴者へのキャンペーンも行いながら、路線バスの利用促進につなげる。	1,138

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
7	コラボ	継続	ShiriBeshiグローバル・ハブ推進事業	R3 ~ R5	リゾート地域で勤務する豊富な人材を後志地域で通年雇用化することで、新たなビジネスの創出や移住人口の拡大に寄与するとともに、市町村や各団体等と連携することにより、世界中の多様な人材(グローバル)×後志地域(ローカル)の中樞を振興局が担い、地域の持続的発展を目指す。	3,935
8	創生	継続	リゾート施設・公共住宅向け後志産木材活用促進事業	R3 ~ R5	後志管内の森林から産出・加工された地域材の利用を拡大するため、リゾート設計計画に関わる設計事務所やコンサルタント担当者、管内市町村建築担当者に対し、積極的な働きかけを実施する。	251
9	創生	継続	ShiriBeshiニシン利用拡大推進事業	R3 ~ R4	漁獲が増加傾向にある後志産ニシンについて、管内水産加工業の利用拡大を目指すため、成分分析や海外産との比較、加工向けとして好適な時期の把握等を調査し、得られた知見の周知を行う。	944
10	創生	新規	ニセコ山系ロングトレイル普及促進事業	R4 ~ R6	アドベンチャーツーリズムに適したニセコ山系に、外国人に人気のロングトレイルコースを設定することで、多様な自然体験等をPRし、夏季の後志観光を推進するとともに、国立公園の利用者増加と適正な管理につなげる。	1,344
11	創生	新規	しりべし産ワインを核とした地域ブランド力向上プロジェクト【寄】	R4 ~ R6	官民連携により、しりべし産ワインと食や観光分野との結び付けを図るとともに、生産者への技術支援や販路拡大などに取り組み、地域が一体となってワインや食のブランド力向上を図る。	5,000
後志総合振興局				11事業		20,758
1	創生	新規	「ゼロカーボン北海道」実現のための胆振アクションー2022ー【寄】	R4 ~ R6	管内の企業、自治体、大学などと連携し、理解促進や機運醸成、水素の利活用促進、震災復興・森林再生に向けた取組など、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けたオール胆振での取組を推進する。	2,033
2	創生	継続	いぶり観光・教育旅行誘致促進事業	H28 ~ R5	「いぶり五大遺産」をはじめとする地域資源を教育素材に活用し、道外からの教育旅行誘致促進のため交流プログラムを展開するほか、観光素材の商品化の促進を図るなど、関係人口、交流人口の増加を図る。	3,465
3	創生	継続	いぶり・食ブランド推進事業	H29 ~ R5	胆振管内の食の魅力を向上させ、消費拡大を図るため、地域住民や道内外など幅広く「胆振の食」を発信する取組を行い、胆振管内の食産業の発展や販路拡大に繋げる。	3,536
4	創生	継続	いぶり人材育成・産業活性化推進事業	H29 ~ R5	胆振地域の経済を支える人材の育成・確保を図るため、就業環境の整備や経営の安定化へ向けた取組を進めるとともに、ゼロカーボン北海道の実現に向け、森林吸収源対策の充実・強化を図るための人材の育成・確保を図る。	1,904
5	創生	継続	食を通じた共生社会推進事業	R2 ~ R4	振興局がフードバンクへの食材提供の確保へ向けた取組を行い、食品ロス及び貧困対策並びに道のSDGs推進活動と関連した食材提供企業の参加意欲向上を図るとともに、子ども食堂に対する理解促進と子どもの居場所づくりのための子ども食堂等の取組が継続されるよう支援を行う。	277
6	コラボ	継続	「いぶり暮らし」プロモーション事業	R1 ~ R5	新型コロナウイルス感染拡大の影響から、地方暮らしが注目されており、これを胆振地域への移住・定住及び関係人口の創出拡大を図るチャンスと捉え、将来的な移住に結びつく取組を推進する。	929

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
7	コラボ	継続	いぶり五大遺産等地域資源魅力発信事業	R1 ~ R5	胆振地域への交流人口・関係人口の拡大を図るため、関係市町・団体との連携による、世界的な価値を有する「いぶり五大遺産」をはじめとした胆振管内の貴重な地域資源の魅力発信を通じて、地域創生に向けた取組を推進する。	4,670
胆振総合振興局				7事業		16,814
1	創生	継続	ナナイロひだか人材確保事業	R2 ~ R4	管内の様々な分野で活躍する人材の確保に向けて、管内7町との連携により、首都圏での移住・定住合同相談会やオンライン移住カフェを実施し、地域の情報発信及び移住・定住の促進を図る。	1,891
2	創生	継続	新規就農者育成・確保事業	R2 ~ R4	日高が持つ「全国一の馬産地」「温暖少雪な気候風土」「港・空港に近い立地」といった強みを生かし、新規就農者の育成・確保に取り組む、地域の活性化を図る。	1,364
3	創生	新規	地元就業促進支援事業	R4 ~ R5	高校卒業後や大学等進学後の就職先として、管内企業を選んでもらえるよう、高校在学中から、地元でどのような産業があり、どのような仕事をしているのかを知ってもらうことを目的とした管内の産業を紹介するパンフレットを作成し、高校の進路担当部門、高校生や保護者に配布する。	309
4	創生	新規	日高軽種馬産地活性化推進事業	R4 ~ R6	日高管内の基幹産業である軽種馬生産について、持続可能な生産体制づくりのため、軽種馬生産の構造改革を進めるとともに、ホッカイドウ競馬の支援のほか、「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献する馬産地日高の推進により、持続可能な地域産業の振興を図る。	1,408
5	創生	継続	日高水産物流通対策	R3 ~ R5	日高管内の基幹産業の一つである水産物を将来にわたって成長させていくには、生産安定対策と同時に消費拡大に向けた取組も必要であるため、管内外の教育機関に日高の水産物を提供し、水産物への理解を深めることで、消費拡大を図る。	271
6	創生	継続	日高水産物生産持続対策	R3 ~ R5	日高の水産物は緩やかに減産傾向である中でも、管内漁業者の半分以上が従事する日高昆布は、加工・流通まで裾野が広く地域産業として重要であることから、安定生産に向けた取組を実施する。	190
7	創生	継続	ひだか「食」のブランド力強化事業	R3 ~ R5	管内の食関連事業者と連携し、新型コロナウイルスの影響による消費動向の変化を捉えた販路拡大の推進及び商品開発・磨き上げを促進し「ひだか」製品のブランド力強化を目指す。	767
8	創生	継続	7towns, colors HIDAKA 観光知名度向上事業	R3 ~ R5	ひだか地域の観光振興における課題である「観光地としての知名度不足」を解消し、交流人口の増加を図るため、管内各町や関係団体等と連携し、地域資源を活用した地域の魅力を体感できる観光メニューの開発や広域的な観光誘客の取組を図るとともに、地域の魅力を道内外に向けて効果的かつ戦略的に発信する。	1,196
9	創生	継続	日高山脈襟裳国定公園及びアポイ岳ジオパークの魅力発信事業	R2 ~ R4	日高山脈襟裳国定公園の国立公園指定の動きに合わせ、環境保全や利活用を推進するとともに、アポイ岳ジオパークにおけるジオツーリズムの推進などにより、地域の活性化を図る。	1,836
10	創生	継続	日高アイヌ文化振興支援事業	R2 ~ R4	漫画「ゴールデンカムイ」のヒットや民族共生象徴空間（ウポポイ）の開業などにより、老若男女・国内外を問わずアイヌ文化の魅力を発信する絶好機を迎えていることから、アイヌ文化の魅力を広く発信することにより、「北海道・日高アイヌ文化」を軸とした地域づくり、交流人口と関係人口の増加を目指す。	277

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
11	創生	新規	ひだか！元気！！応援!!!プロジェクト	R4 ~ R5	民間企業との連携等により、発信力の高い著名人や人気アニメキャラクターとコラボした魅力発信や、地域でゼロカーボンを展開するための機運醸成といった日高地域の活性化に向けた取組を推進する。	4,200
12	コラボ	継続	オールひだか魅力発信推進事業	R1 ~ R4	高規格幹線道路日高自動車道新冠IC開通に向けて、広域的な取組を行い、地域の気運を醸成するとともに、地域資源の活用促進や地域の魅力向上と発信力強化に向け、国や日高管内各町、関係機関等が連携してプロモーション活動などを実施することにより、管内観光入込客数の増加を図る。	4,754
			日高振興局	12事業		18,463
1	創生	継続	「北の縄文」魅力発信・ファン拡大推進パワーアップ事業	R2 ~ R6	令和3年7月の「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を契機に、地域住民などの理解促進や「北の縄文ファン」の拡大、縄文遺跡・縄文文化の次世代への継承に向けた取組を展開する。	1,456
2	創生	継続	「食彩王国南北海道」スパイラルアップ事業	R2 ~ R6	道南地域の食の魅力向上をさらに図るため、「つなぐ・つくる・かせぐ」をキーワードに地域内連携を促進し、食彩王国南北海道ブランドの確立、コロナ禍の顧客ニーズやマーケットの大きな変化に対応した管内事業者の技術等の磨き上げを加速していく。	3,092
3	創生	継続	渡島の多様性を活かした次世代を支える農業労働力確保推進事業	R2 ~ R6	人口減少社会に対応した持続的な農業を確立するため、渡島地域の営農実態に即した新技術の普及や次世代の渡島地域を支える多様な担い手の育成・確保を図る。	1,322
4	創生	継続	おしまスタイル・都市と農山漁村バトンリレー事業	R2 ~ R6	農業・農山漁村の活性化を図るため、関係機関などと連携して、管内にある豊富な地域資源を最大限に活用した教育旅行や体験観光を通じた都市と農村の交流、農畜産物の高付加価値化、地産地消等の取組を推進する。	511
5	創生	継続	みんなで広げる木づかいプロジェクト！	R2 ~ R6	林業・木材産業の理解醸成を図り、道南スギ等地域材の利用を拡げるため、商業施設等と連携した地域材普及PRを進めるとともに、学生等が地域材を活用したまちづくりのデザインを学ぶ場を提供するなど、地域材のブランド化に向けた取組を行う。	1,558
6	創生	継続	ブリの活用連携促進事業	R2 ~ R6	管内がブリの一大生産地である認知度を高め、産学官が連携して新商品や新メニューを開発することでブリの需要を喚起するとともに、イカの原料不足で苦境にあえぐ水産加工業者や飲食店でのブリの活用を促進し、消費を拡大させることで魚価の向上を図る。	1,745
7	創生	継続	渡島管内漁業就業対策事業	R2 ~ R6	近年の道内・国内における労働者不足の影響により、減少傾向にある渡島管内の漁業経営体の担い手確保のため、渡島管内においてマッチングフェア及び漁労体験を実施する。	355
8	コラボ	継続	移住・定住に向けた地域の魅力発信事業	R2 ~ R4	渡島地域における移住定住等を更に促進するため、市町と連携しながら、首都圏で開催されるイベント等において、地域の魅力を発信するとともに、SNS等を活用して渡島の魅力を広く発信する。	1,147
9	コラボ	継続	「みなみ北海道まるっと周遊」観光地域づくり強化事業	R2 ~ R6	縄文遺跡群が世界文化遺産に登録されたことから、この機を逃さず誘客効果を管内エリア全体に広げるため、管内周遊ルートの情報発信を核とした取組を展開する。	2,886

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
10	コラボ	継続	訪日外国人向け環境整備・集客プロモーション事業	R2 ~ R6	アフターコロナを見据え、観光施設や宿泊施設等の受入環境整備を進めるとともに、世界文化遺産登録された「縄文文化」を始めとした歴史や文化をメインコンテンツとしてPRし、インバウンド需要回復に向けた準備を進める。	2,250
			渡島総合振興局	10事業		16,322
1	コラボ	新規	「交流と再発見」小さなひやまの大きな宝探しプロジェクト	R4 ~ R6	国道229号線の通行止めの影響等により停滞する観光・交流の底上げを図るため、管内各町と連携し、誘客・交流の起爆剤となるキャンペーンや広域観光ルートの開発、観光コンテンツの磨き上げを行う。	2,700
2	コラボ	新規	「ひやまの食と観光」魅力向上・創出事業	R4 ~ R8	檜山管内の食と観光産業の魅力向上を図るため、関係機関等と連携し、地域資源の魅力を最大限に活用した商品の磨き上げや販路拡大の支援、人材育成、SNS等を活用した情報発信やプロモーション等の実施により地域経済の活性化を図る。	3,100
3	創生	新規	ゼロカーボンひやまキックオフプロジェクト	R4 ~ R7	檜山地域における脱炭素化を地域が一体となって進めるため、独自の削減目標策定などにより脱炭素化に向けた機運を醸成するとともに、地域プロジェクトの創出などに取り組む自治体等を支援する。	3,200
4	創生	新規	ひやまワーケーションプロジェクト	R4 ~ R5	檜山地域の強みを活かした独自のワーケーションプランを構築し、大都市圏の企業等から人を呼び込むことで交流人口・関係人口の創出・拡大につなげる。	1,200
5	コラボ	継続	檜山地域関係人口創出事業	R2 ~ R4	全道を上回るスピードで人口減少・高齢化が進行する檜山地域において、持続可能な地域社会を実現するため、将来を担う人材の育成による関係人口の創出を図る。	1,968
6	創生	継続	檜山農業スタイル確立事業	R2 ~ R4	人口減少の中で生き生きとした小規模家族農業の持続可能な檜山農業スタイルを確立し、農村地域の活性化を図る。	1,720
7	創生	継続	檜山の林業再生支援事業	R2 ~ R6	森林づくりを支える人材の確保・育成や、地域樹種であるスギの利用拡大、ヒバの再生支援など、檜山の林業再生に向けた総合的な取組を実施する。	375
			檜山振興局	7事業		14,263
1	創生	継続	「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大事業	R2 ~ R6	新型コロナウイルス感染拡大によるライフスタイルの変容を捉まえ、移住定住対策や関係人口創出の取組など、地方創生施策を展開する。また、新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、旭川空港を活用した来訪の促進に取り組む。	2,648
2	創生	新規	「上川版ゼロカーボン」推進事業	R4 ~ R8	上川の地域資源を活かしたゼロカーボンの取組を醸成し、新たな取り組みの芽を育成していくことを目的に官民連携、地域住民を巻き込んだ形でセミナー等を実施する。	1,209

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間 (年度)	事業概要	予算額
3	創生	継続	大雪山協働型登山環境改善事業【寄】	R2 ~ R6	「かみかわ版ゼロカーボン北海道」の取組の一環として、大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、クラウドファンディングを活用しながら自然環境の保全や活用を図る取組を進める。	3,797
4	創生	継続	スポーツを通じた来訪促進事業	R2 ~ R6	管内の積極的なスポーツ振興の動きと冷涼な気候等環境面を生かした合宿誘致のPRを実施し、管内への来訪促進を図る。	1,389
5	創生	継続	かみかわツーリズム誘客促進事業	R2 ~ R6	「食」や「食文化」の魅力発掘に加えて、上川北部の滞在人口を観光振興に結びつけるために、意見交換会やモニターツアーによる商品造成を行うとともに、プロモーションを通じて上川地域への誘客を図る。	4,117
6	創生	継続	かみかわ地域人材確保対策事業	R2 ~ R6	業界・企業・行政が連携して上川地域での就職を促進するとともに、雇用のミスマッチ解消及び職場定着を図る。	866
7	創生	新規	オールかみかわ食のブランディング向上事業	R4 ~ R6	上川管内で続々と誕生している新たな食資源について、支援を行い、事業者間のネットワーク構築・プロモーション活動を通じて、管内食産業の魅力向上や販路拡大を図る。	468
8	創生	継続	かみかわ農業持続的発展推進事業	R2 ~ R6	良質な農産物を安定的に供給するため、主要作物の生産性向上・高品質化等に向けた取組を推進するとともに、ゼロカーボン北海道の実現に向け、冬期の無加温ハウスでの野菜生産を推進する。	1,279
9	創生	継続	地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業	R2 ~ R6	上川農業の次世代を担う意欲的な人材の確保・育成を図るため、地域の関係機関等が連携して、体験事業や研修事業といった新規参入希望者等の獲得・育成に向けた取組を実施する。	930
10	創生	新規	ゼロカーボン促進型農業生産基盤整備支援事業	R4 ~ R6	農畜産物の生産性を向上する農業生産基盤整備の理解や効果的な利活用を推進することにより、温室効果ガスの排出削減・抑制効果を増大させる。	390
11	創生	継続	かみかわ地域林業担い手対策事業	R2 ~ R6	上川地域林業担い手確保推進協議会が中心となり、教育関係機関、道立北の森づくり専門学院などと連携し、林業への新規参入促進と育成及び定着を図る。	400
12	創生	継続	上川産森林認証材の利用促進事業	R2 ~ R6	上川管内事業者に対するSGEC-CoC認証の取得促進や一般消費者への森林認証制度の普及を行うとともに、上川産認証製品を広くPRし、利用促進と販路拡大を図る。	688
13	創生	新規	すてき！びふかの秘境保全プロジェクト【寄】	R4 ~ R6	多数の観光客が訪れる美深町の天竜沼周辺の大型木道や激流の滝の木製展望台について、老朽化に対応するため必要な修繕を行う。	3,000

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
14	創生	継続	未来づくり感響プロジェクト～森と家具の繋がり普及事業～【寄】	R3～R5	地域の重要な産業である木材・家具産業の振興と担い手確保を図るため、中学・高校教諭を対象に森と家具の繋がりについて理解促進を図る出前授業を実施するなど、学校教育を通じた魅力発信を行う。	700
15	コホ	継続	旭川圏トライアルワーク連携支援プロジェクト【推】	R2～R4	振興局、旭川市、圏域町、旭川信金等で構成する「旭川圏トライアルワーク推進協議会」を設置し、あらゆる世代の働き手と人材不足の地域中小企業を繋ぐ取り組みを実施する。	12,920
上川総合振興局					15事業	34,801
1	創生	継続	るもい「食」のバリューアップ推進事業	R2～R4	留萌地域の基幹産業である食料品製造業の振興を目的とし、管内の豊かな食資源の磨き上げとPRによる販路拡大や消費拡大を図る取組を推進する。	1,084
2	創生	継続	るもい「労働力adjust(アジャスト)」検討推進事業	R2～R4	留萌地域における喫緊の課題である人手不足対策について、新たな労働力融通システムの検討を進めるとともに、企業の人材確保・定着に向けた労働環境、外国人も含めた人材の受入環境の整備を推進する。	2,388
3	創生	継続	モワ(more)モワ(moi)Rumoi!来訪者増加事業	R2～R4	近隣都市である札幌圏を中心に、食や観光の物産展等を開催することにより誘客を促進するとともに、国内外のメディアや旅行会社等に対するプロモーションを行い、国内外の観光入込客数増加を図る。	1,305
4	創生	継続	るもい「アグリ」の魅力パワーアップ推進事業	R2～R4	水稻や転作作物、地域で特色のある農作物などの生産性向上による経営の安定や、留萌産農畜産物の需要拡大のための取組を推進する。また、コロナ禍による生産者所得低減等に対し応援を行うとともにゼロカーボン対策としてスマート農業を推進する。	826
5	創生	継続	るもいF(ファーム)プロジェクト	R2～R4	るもい農業を支える担い手の確保を図るため、関係機関等と連携し、就農に向けた啓発・サポート体制の構築の推進や、モデル地域における担い手確保の強化活動の支援、情報発信等の取組を推進する。	647
6	創生	新規	ゼロカーボンるもい機運醸成事業	R4～R6	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、風力発電の適地としての高いポテンシャルや豊かな森林を有するなど、留萌地域が持つゼロカーボンの資質を活かすため、地域住民の機運醸成を図る。	721
7	創生	継続	日本海の魅力再発見!カレイ類ブランディング事業	R2～R4	管内漁業者の所得安定のため、安定的な水揚げがある一方で価格や消費が下落している留萌産カレイの認知度向上や、ブランド化の検討、消費拡大に向けた取組を推進する。	926
8	創生	継続	活用の木(機)は熟した!!「るもいの豊かな森林資源循環利用」推進事業	R2～R4	留萌産認証材供給体制の確立、留萌産認証材の利用推進および木育による意識の醸成により「留萌地域における森林資源の循環利用」を推進し、「ゼロカーボン北海道」の実現に資する。	547
9	創生	継続	るもいの魅力発「8」信強化事業～るもいの可能性は∞(無限大)～	R2～R4	食や観光をはじめとする「るもいの良いところ」をより多くの人々に知ってもらい、新たな留萌ファンを獲得するため、振興局の職員をはじめ地域の若者のアイデアを活かしながら、SNSの活用など様々な手法により留萌地域の盛り上げを図る。	592

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
10	コラボ	継続	オロロンラインツーリズム推進事業(深川・留萌自動車道全線開通2.0推進事業)	R2 ~ R4	深川・留萌自動車道の全線開通を契機に、管内市町村と連携してオロロンライン(国道231号線、232号線)を活用したサイクルツーリズムやアドベンチャーツーリズムを推進し、留萌地域の活性化を図る。	5,013
留萌振興局				10事業		14,049
1	コラボ	継続	宗谷若者活躍推進事業	R2 ~ R4	地域の将来を担う若手世代の資質向上及び連携体制の構築を図るため、若者が活躍できる環境を整えるとともに、多様な主体との連携した取組により、宗谷地域の振興を図る。	4,203
2	コラボ	継続	サハリン交流推進事業	H27 ~ R4	サハリン州へのゲートウェイである宗谷地域として、地域間での交流継続のため、サハリン国立総合大学の学生と稚内北星学園大学の学生との相互理解を深める取組を実施する。	1,100
3	コラボ	継続	てっぺん宗谷deポストコロナ観光地づくり推進事業	R3 ~ R5	宗谷の魅力ある観光資源を道内外へ発信するほか、アドベンチャーツーリズム型コンテンツの開発など、新たな観光の形を目指す地域や企業を支援し、ポストコロナを見据えた観光地づくりを行う。	1,064
4	創生	継続	宗谷New Normal促進支援事業	R3 ~ R5	新型コロナウイルス感染拡大の影響によりニーズが高まった地方でのテレワークやワーケーション等を踏まえた“New Normal”において求められる情報及び魅力の発信を、管内市町村とともに一体的に取り組み、関係人口の創出や移住者の増加を図る。	700
5	創生	継続	宗谷地域医療従事者確保対策事業	R2 ~ R4	都市部在住の医療従事者向けに、管内の医療従事者及び医療の取組をパンフレット・ホームページにより発信する。	375
6	創生	新規	宗谷地域就業促進支援事業	R4 ~ R6	管内の関係団体・機関と連携し、高校生を対象とした企業展示会の開催やU・Iターン就職フェア等への出展を通じて若年層の就業促進を図る。	2,283
7	創生	継続	「宗谷の食」ブランド化推進事業	R2 ~ R4	「宗谷の食」のブランドイメージを確立して道内外への販路開拓・拡大につなげるため、関係団体・機関と連携し、人材(事業者)の育成及び販売力・認知度の強化等に係る各種取組を実施する。	2,148
8	創生	継続	宗谷管内新規就農者等確保・育成対策事業	R1 ~ R4	管内での就農や農業分野への就職に向けたPR活動や、管内若手農業者・就農希望者等に対する育成カリキュラムの実施、先進地域の事例調査を踏まえた新規就農受入体制の構築検討を実施する。	2,000
9	創生	新規	地域をもっと知る宗谷の木育推進事業	R4 ~ R8	宗谷の樹木・木材について知ってもらうため、宗谷産材を用いた木工作キットを作製し、木育の取組等を管内全市町村で実施する。	500
10	創生	継続	宗谷漁業の担い手対策推進事業	R2 ~ R4	地域の基幹産業である漁業の生産活動を安定的に継続させるため、より広範囲の人々(U・Iターンフェア希望者を含む)を対象に漁業の魅力や就業環境などについてPRすることにより、漁業を担う人材の確保と定着を図る。	452

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
宗谷総合振興局				10事業		14,825
1	コロナ	継続	地域連携推進オホーツク活性化事業	R2 ~ R4	持続可能で活力ある地域づくりの実現に向け、交流・関係人口の拡大や人口定着による地域経済の活性化を図るため、行政はもとより、地域の多様な関係者が有機的に連携しながら、地域資源を活用した新たな取組や地元愛の醸成、効果的な情報発信を推進する。	6,508
2	創生	新規	流水トラスト加速化プロジェクト推進事業	R4 ~ R6	持続的で活力あるオホーツクを実現するため、オホーツク流水トラスト運動の地域への浸透に向けた取組の通年化と、環境保全を通じた地域のPRを進める。	2,148
3	創生	継続	オホーツク・スポーツブランド化推進事業	R2 ~ R4	冷涼な夏、寒冷な冬、日照率が高い等の気候特性を活かし、管内の市町村と連携して更なるスポーツ合宿の誘致等に係る様々な取組を進めることで、交流人口の増加に伴うオホーツク地域の活性化を図る。	686
4	創生	継続	知床世界自然遺産のインバウンドステップアップ事業	R3 ~ R5	知床世界自然遺産地域への外国人旅行者が増加しており、受入体制を充実していく必要があるため、情報提供の英語化対応を進めるとともに地域一体の共通認識を段階的に高めていく。	481
5	創生	継続	オホーツク観光再生事業	R3 ~ R5	コロナ禍で変わる旅のスタイルに対応し、オホーツク地域の域外からの交流関係人口の増加、観光産業の振興を図るため、地域の特性・資源を活かし、管内市町村が連携しての戦略的な個人・団体旅行(外国人を含む)の誘致により、豊かな自然環境、地域の産業・文化などと調和した観光の確立及び地域の優位性を活かした観光地づくりを推進する。	3,028
6	創生	継続	オホーツク「食」のブランド化促進事業【寄】	R3 ~ R5	地域の産学官金の連携により、地域資源を活かした多様な産品を管内外に発信するとともに、商品開発等を分野横断的に推進し、食関連産業の総合的な振興を図る。	1,968
7	創生	新規	オホーツク地域人材確保・定着促進事業	R4 ~ R6	人口減少・少子高齢化が進む中、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、人手不足が一層深刻化している農林水産業や建設業など地元企業の人材確保・職場定着を促進し、オホーツク地域の経済・雇用の活性化を図る。	1,780
8	創生	継続	オホーツクあぐりテロワール魅力発信事業	R3 ~ R5	新型コロナウイルスを契機に、地域の食の価値と魅力を見つめ直す機会となっていることをチャンスと捉え、オホーツク農業・農村・農畜産物の魅力を再発信し、認知度向上、付加価値向上に取り組むとともに、消費者への理解醸成を図り、管内農業・農村・農畜産物の応援団を増加させる。	2,357
9	創生	継続	オホーツクスマートアグリ推進事業	R3 ~ R5	ICTやロボット技術を活用して省力化・高品質の農業生産を図るスマート農業技術や、農業生産工程の管理手法であるGAPの取組などにより、効率的で生産性の高い農業を推進する。	683
10	創生	新規	農村を支える多様な担い手確保推進事業	R4 ~ R6	農業・農村地域においては担い手不足が深刻化する一方、コロナ禍で農業や地方への移住が注目されていることから、従来型の大規模畑作・酪農だけではなく、多様な就農形態の可能性を示すことにより、新規就農者及び雇用労働者の確保を目指す。	714
11	創生	新規	脱プラ！着モク！脱炭素化促進事業	R4 ~ R6	脱プラのモデルとなる木製品を製作し、広告媒体として活用することで、木材の有効利用による環境面での貢献を幅広くPRする。	2,487

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
12	創生	継続	オホーツク東部地材地消推進事業	R3 ~ R5	道内屈指の林業地帯で木材生産基地であるオホーツク東部流域の高い建築・建具技術を学ぶ機会を提供し、若者世代の地元企業への定着と地材地消の意識向上を図る。	108
オホーツク総合振興局				12事業		22,948
1	創生	新規	十勝・持続可能な観光スタイル推進事業	R4	「観光」と「環境」を融合させながら、十勝ならではの環境負荷の少ない持続可能な観光スタイルを推進し、関係人口、交流人口の拡大や「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の加速化を図る。	4,200
2	創生	新規	十勝ゼロカーボン推進事業	R4 ~ R6	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促す取組や、先端技術の導入などにより農業のイノベーションを加速化させる取組を進める。	2,858
3	創生	継続	多様な人材の活躍による地域づくり事業	R2 ~ R4	人口減少対策として「しごと」をテーマに地元企業の魅力発信に向け、担い手不足の主要企業調査や高校生向け企業実習制度の創設検討、大学生向け企業交流会等を実施する。	1,445
4	創生	継続	とちち“いいね”魅力拡大事業	R3 ~ R5	新型コロナウイルスの影響により観光需要が低迷する中、十勝の認知度向上及び誘客促進に向け、魅力的な観光地づくりに向けた取組や「食」の付加価値向上・ブランド化、十勝製品のPR・販路拡大の取組などを進める。	3,708
5	創生	継続	宇宙産業理解促進事業	R3 ~ R5	大樹町で進められている宇宙分野の取組について、機運醸成を行い、広く管内の住民や企業などの理解を深めるとともに、全道の多様な分野への波及を図ることにより、次世代の先進的な産業を活かした地域づくりを進める。	572
6	創生	継続	農業分野における人材確保対策事業	R3 ~ R5	労働力不足が課題となっている農業分野の労働力・担い手を確保するため、新卒者や異業種からの転職希望者等を対象とした説明会の開催などにより、幅広い人材を農業に誘導し、労働力の確保を図る。	593
7	創生	継続	十勝地域輸出拡大促進事業	R3 ~ R5	十勝管内の主要産業である農畜産物の更なる販路拡大を図るため、輸出を検討している事業者を対象とした相談会や関係団体との意見交換を行うなど、輸出促進に係る取組を実施する。	525
8	創生	継続	農畜産物消費拡大対策事業	R2 ~ R4	新型コロナウイルスの影響で需要が落ち込む十勝の農畜産物の需要回復に向け、十勝和牛や牛乳・乳製品を各種イベントでのPRやインターネットで販売するなど、感染リスクを低減しながら事業継続とビジネスチャンス拡大に繋げるための取組を進める。	531
9	創生	継続	とちちの漁師エナジープロジェクト推進事業(若手漁師の意識醸成PJ)	R3 ~ R5	漁業後継者の育成や定着のため、未来志向を持った青年漁業者をターゲットに、水産業の未来が魅力的な産業になるような学習会等を実施し、意識醸成を図る。また、次世代を担う若者に漁業が職業の1つとして認知されるよう、学生を対象とした出前事業等を実施する。	552
10	創生	継続	耕地防風林造成技術推進事業	R3 ~ R5	農業被害や交通障害の防止に高い効果を発揮し、十勝の代表的な景観要素となっている防風林の維持のため、地域の林業・農業関係者が連携し、農家への意識調査や対応策の検討を行うとともに、普及に向けた取組を実施する。	447

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
11	コロナ	継続	交通モードの利活用により地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進事業【推】	R3 ~ R5	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける十勝管内の公共交通の利用状況を把握した上で、域内間の交流増加(まちづくり)、域外との交流増加(観光振興、移住定住)に向けた取組を実施することにより、関係・交流人口の増加と十勝地域の活性化を目指す。	12,000
			十勝総合振興局	11事業		27,431
1	創生	継続	輝ける北の大地で羽ばたく根釧酪農チャレンジ事業	R2 ~ R6	「根釧酪農ビジョン」に掲げる根釧酪農や地域の将来像の実現に向けて、地域の強みを活かしながら、「草地型酪農の推進」、「担い手の育成・確保」、「高付加価値化の推進」に向けた取組を進める。	3,796
2	創生	新規	くしろ木造畜舎促進プロジェクト事業	R4 ~ R6	「ゼロカーボン北海道」の実現に資する森林資源の循環利用促進のため、地域材の利用促進として、木造畜舎の普及に向けた取組を推進する。	512
3	創生	継続	くしろの森林・林業理解促進事業	R2 ~ R4	管内の林業・木材産業の担い手確保のため、業界の認知度向上や森林や林業に対する理解促進に向けた普及啓発の取組を進めるとともに、事業者の就業環境改善の取組を支援する。	643
4	創生	継続	道東産マイワシ消費拡大推進事業	R2 ~ R4	近年水揚げ量が増加しているマイワシについて、消費の拡大を図るとともに、魚食(マイワシ)の普及に向けた取組を推進する。	1,393
5	創生	継続	担い手の確保・人材育成等を通じた地域産業の振興事業	R3 ~ R5	生産年齢人口の減少に伴い、管内基幹産業の農林水産業や関連企業、地域経済を支える中小・小規模企業の担い手不足が懸念されているため、事業者や教育機関に対するニーズ調査や管内事業者をPRする取組を実施し、人材の育成・確保に向けた取組を強化する。	228
6	創生	継続	くしろ食のブランディング戦略推進事業	R2 ~ R4	地域資源である「食」を地域振興へより一層活用していくために、「食」の高付加価値化を図り、魅力を充実させ、「食」のブランド化に向けた取組を推進する。	1,195
7	コロナ	継続	北海道くしろ地域と東京特別区による関係醸成プロジェクト事業【推】	R2 ~ R4	くしろ地域の関係人口の創出・拡大による地域の活性化を目的に「北海道釧路地域・東京特別区交流推進協議会」を母体とした、首都圏へのPR活動等を、管内市町村、荒川区と連携を図りながら実施する。	4,000
8	コロナ	新規	くしろ誘客促進魅力発信事業	R4 ~ R6	厚岸霧多布昆布森国定公園やAT(アドベンチャーツーリズム)などの新たなコンテンツを活かした地域の魅力を広く発信し、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少した観光入込客数の回復を図るとともに、道央圏に集中する観光客の誘客を促進する。	2,542
9	創生	継続	ビジたびくしろ活用促進事業	R3 ~ R4	ウィズコロナに対応した新しい旅のスタイルの普及に向け、働き方改革にも資する「ブレジャー」をくしろ地域で活用する方策等について検討し、交流・関係人口の拡大や将来的な定住人口の増加を増やす。	1,173
10	創生	継続	くしろ地域関係人口拡大・移住促進事業	R1 ~ R4	釧路地域では若年層の流出や構造的な社会減への対策が喫緊の課題であり、交流・関係人口の拡大や将来的な移住・定住に繋げていくため、三大都市など都市部の居住者に対する地域の魅力発信を強化するとともに、受入体制の整備に向けた取組を推進する。	651

番号	種別	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	予算額
11	創生	新規	知る・学ぶ・動く ゼロカーボン北海道 in釧路推進事業	R4 ~ R6	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、釧路地域における取組を加速させるため、地域住民や子どもたちの理解促進など機運醸成を図る取組を推進する。	397
12	創生	新規	ほっかいどう企業の 森林づくり「エステ ーの森」プロジェ クト事業【寄】	R4 ~ R13	ゼロカーボン北海道の実現に向け、エステー(株)・(株)北都・釧路総合振興局により締結した「ほっかいどう企業の森林づくり協定」に基づき、協働事業として、道有林をフィールドとした、「トドマツの森林づくり」と「木育活動」を推進する。	1,067
			釧路総合振興局	12事業		17,597
1	コラボ	継続	「根室七星」消費拡 大推進事業	R2 ~ R4	ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁業の禁止やさんま棒受け網漁の不漁などにより、根室管内の漁業生産量が激減していることから、漁業経営安定化のため、資源量が増加している根室産マイワシ「根室七星」の魅力を道内外に発信し、魚価向上を図る。	1,093
2	創生	継続	人と草を育む持続可 能型ねむろ酪農推進 事業	R2 ~ R6	根室地域の酪農分野における新たな担い手の確保や省力化の推進を図るため、新規就農者や農業人材の育成確保、草地施工時期の分散化、中小規模経営の省力化に向けた取組を実施する。	663
3	創生	継続	持続可能な地域コ ミュニティづくり推 進事業	R2 ~ R4	人口減少社会においても持続可能で活力ある地域コミュニティづくりについて、「ネットワークづくりを通じた地域活性化」、「外国人材の受入環境の向上や多文化共生社会の推進」、「地域同士をシームレスに結ぶ交通ネットワークづくり」の3つの取組を通じて推進する。	815
4	創生	継続	根室地域産エゾシカ 肉「根室ディア」普 及促進事業	R3 ~ R5	根室管内で捕獲されるエゾシカの有効活用を進めるため、地域の飲食店や家庭における消費を拡大するとともに、多様な活用の研究を通じて根室地域産エゾシカ肉の供給を拡大する。	1,548
5	創生	継続	根室地域医療従事者 確保事業	R3 ~ R7	医療従事者が道内で最も少ない根室圏域における従事者確保に向け、医療従事者を目指す若者が再び地元に戻ることができる環境づくり・意識醸成といった取組について地域全体で検討・推進する。	101
6	創生	継続	北方領土次世代活動 促進事業	R3 ~ R5	北方領土返還要求運動の中心地である根室地域において、領土問題を確実に理解してもらい啓発活動の推進及び次世代を担う若い世代の北方領土問題に対する意識の高揚や啓発活動への参加意欲の拡大を図り、返還要求運動の担い手を育成する。	664
7	創生	継続	新型コロナウイルスを 克服するための 「ねむろの食と観 光」競争力強化事業	R3 ~ R5	観光入込の回復に向け、人々の意識や行動の変化に対応した受入体制の整備やプロモーション、根室地域の自然環境を活かしたアドベンチャートラベルコンテンツの発掘・磨き上げを進める。	4,163
8	コラボ	新規	サクラマス陸上養殖 試験事業	R4 ~ R6	管内の各漁協や関連企業に対して魚類養殖の啓発を図るため、急な水温変化や流氷など自然環境に左右されない、サクラマスの陸上養殖試験を実施する。	4,200
			根室振興局	8事業		13,247
			振興局合計	140事業		272,341

※【推】：国の地方創生推進交付金を活用する事業

※【寄】：企業版ふるさと納税などの寄附金を活用する事業